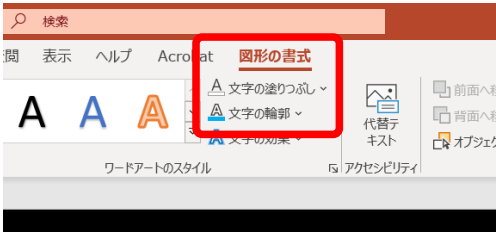
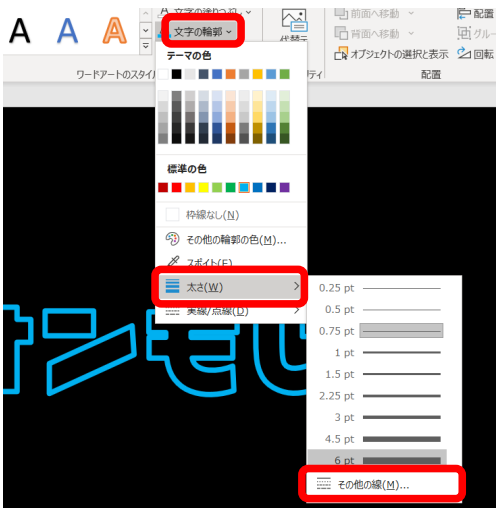
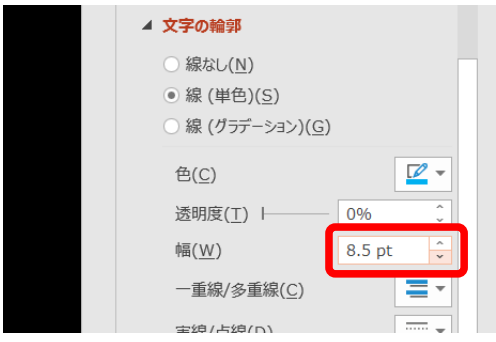
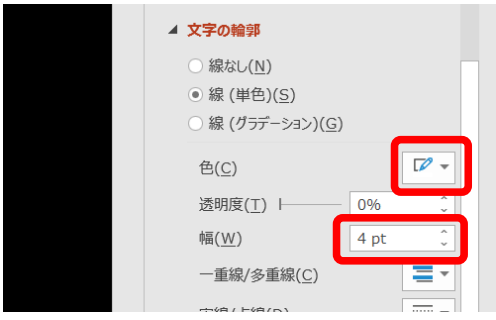

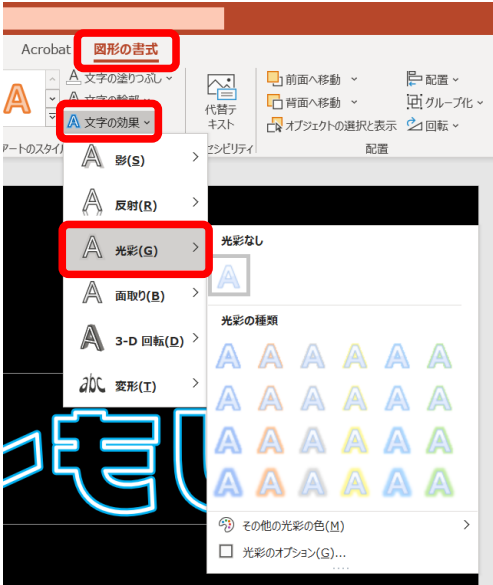




# ネオン文字

このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2004 で書かれています

<p>1</p>		<p>「レイアウト」→「白紙」。</p>
<p>2</p>		<p>「挿入」→「テキストボックス」で、適当に文字を入力。 色は、黒以外にして、 サイズや位置を調整。</p> <p>※ 太めのフォントがネオン文字に適しています。</p>
<p>3</p>		<p>画面左のスライドのサムネイルを右クリックし、「背景の書式設定」。</p>
<p>4</p>		<p>画面右に「背景の書式設定」ウィンドウが出るので、「色」→「黒」。</p>

<p>5</p>		<p>テキストボックスを選択し、 「図形の書式」。 「文字の塗りつぶし」 → 「塗りつぶしなし」。 「文字の輪郭」 → ネオンの色に。</p>
<p>6</p>		<p>「文字の輪郭」 → 「太さ」 → 「その他の線」。</p>
<p>7</p>		<p>画面右の「図形の書式設定」ウィンドウで、 線の「幅」を調整。 フォントのサイズによって異なりますが、 ↓こんぐらいの太さに。</p> 
<p>8</p>		<p>「Ctrl」 + 「D」 キーで、テキストボックスを複製。 元のテキストボックスにぴったり重ねます。 「色」は「白」。 「幅」は、だいたい元の半分の太さに。</p>  <p>※ ネオンの色によっては、「白」ではない方がいい場合もあります。例：「赤」なら「薄いピンク」</p>

<p>9</p>		<p>「Ctrl」 + 「A」 キーで、2つのテキストボックスを選択。</p> <p>「図形の書式」 → 「文字の効果」 → 「光彩」。</p> <p>適当に光彩を付けましょう。</p> <p>いい色がない場合は、「その他の光彩の色」から選択します。</p>
<p>10</p>		<p>ネオン文字の完成です。</p>
<p>補 足</p>		<p>図形やアイコンも同じような方法で、ネオン風にすることができます。</p>